

臼杵市 施策評価シート  
(令和2年度)

評価 担当者	課名 環境課	氏名 廣瀬 武志	内線 1130
-----------	-----------	-------------	------------

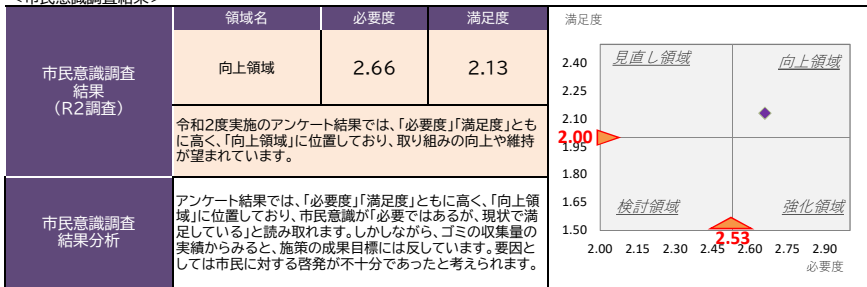
コード	Ⅶ-20-46	施策名	ごみの適正処理・減量化の推進
施策の 方針	環境にやさしい資源が活かされ循環するまちをつくる		
まちづくり の方針	豊かな自然環境で市民が潤い、活力あふれるまち(生活環境)		
5年後の めざす姿	循環型社会の形成を図るため、ごみの減量化や資源化を進めます。市民、事業者・各種団体及び行政が連携・協力し、ごみの適正処理を行うことにより、ごみ処理に伴う環境負荷の低減をめざします。		
施策の 内容	ごみの排出抑制及び適正処理、4R運動の推進 ・ポイ捨てや不法投棄の抑制対策 ・広域処理の検討		

<指標>

新規 指標	指標名	説明・算式・引用	単位	実績の推移						
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	
一般家庭からのごみの焼却量	1人当たりの家庭系可燃ゴミの年間収集量	目標 実績 達成率	量(kg)	152.3	142.6	142.0	141.4	140.8	140.3	
			目標							
			達成率							
ごみ収集時の分別不良による取り残し件数	臼杵市内(臼杵地域のみ)の各ステーションで回収時の取り残し実績数	目標 実績 達成率	件数	4,563.0	5,507	5,255	5,003	4,751	4,500	
			目標							
			達成率							

指標の分析 市民1人当たりの家庭系可燃ゴミの収集量については目標を達成できていません。これは、家庭ゴミの有料化時に高まっていた「ゴミの適正処理・減量化」についての市民意識が徐々に低下し、適正なゴミ分別がされず、資源化ゴミが焼却ゴミとして処理されているためではないかと考えられます。

<市民意識調査結果>



<次年度以降の課題>

令和3年度以降の課題 市民へ対して、現状で満足することなくさらなる4R(リデュース(発生抑制)・リユース(再利用)・リサイクル(再生利用)・リフューズ(拒否))への取組を推進し、ゴミの適正処理・減量化に向けた啓発について、これまでの踏襲だけでなく新たな手法を検討する必要があります。

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共の年	他の関連施策コード
				R1年度実績	R2年度実績	R3年度見込み			
1 広域ごみ処理事業	臼杵地域の可燃ごみ及び野津地域のごみの広域処理	環境課	○	216,177	207,320	229,758	継続	○	
2 廃棄物処理事業	臼杵地域のごみ収集及び清掃センター等施設の維持管理	環境課	○	195,449	149,410	221,918	継続	○	
3 各種リサイクル事業	臼杵地域から発生する各種資源物の処理(資源化)	環境課	○	49,812	55,242	64,803	継続		Ⅶ-20-47
4 環境美化活動支援事業	市民主導の美化活動の支援及び啓発	環境課	○	578	125	357	継続		
5 広域し尿処理事業	野津地域のし尿等の広域処理	環境課	○	31,280	21,291	30,549	見直し	○	
6 し尿処理事業	臼杵地域のし尿等の処理	環境課	○	31,988	56,481	44,143	継続	○	
7									
8									
9									
10									
合計				525,284	489,869	591,528			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	令和元年度に改訂した「一般廃棄物処理基本計画」に基づいた各種施策を実施し、目標の達成を目指します。	課長評価	目標を達するため、現状維持とする
------	---	------	------------------

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

実施年度	令和4年度 実施予定	内部評価	-
------	---------------	------	---

<臼杵市行政活性化推進委員会による外部評価:最終>

評価のコメント	外部評価
	-

<臼杵市行政活性化推進委員会を受けての市の取組>

--